葉山ハートセンター広報誌

Heart to 葉山

Hayama Heart Center Free Magazine

October 2025 | Vol.7

TAKE FREE
ご自由にお持ち下さい

医師・診療科紹介：脳神経外科
管理栄養士紹介
2025年4月入職 職員紹介
部署紹介：検査科／手術室／医事課
25周年を迎えました
トピックス：医療講演／看護部活動／MESS活動

Topics トピックス

医療講演 開催

毎月医療講演を逗子・葉山・横須賀を中心に行っています。
どなた様でも参加無料ですのでお気軽にお越しください。





看護部活動

看護部では地域のイベントにボランティアの救護班として参加しています。
地域の方が安心して過ごせるよう今後も活動を続けていきます。





MESS活動 Medical English Speaking Society

当院では、医学英語を中心に学ぶことができる英語部を新しく発足しました。
月に1，2回程米国人の先生が来てくださり、自由参加のもと、実際に院内で使用する言葉を使い、寸劇のようなかたちで学んでいます。院内全体でインバウンドの外国人の方に対応できるよう取り組んでいます。



受付時間 平日 午前 8:15〜11:30 午後 13:30〜16:00

診療時間 平日 午前 9:00〜12:00 午後 14:00〜17:00

診療科・病床数

【病 床 数】89床
【診療科目】心臓血管外科・循環器内科・内科・麻酔科・消化器内科・外科・形成外科・美容外科・整形外科・腎臓内科・リハビリテーション科・救急科・脳神経外科・婦人科・放射線科・心療内科・精神科
【併　　設】健康管理センター

■電車でのアクセス

JR横須賀線「逗子」駅 or 京浜急行線「逗子・葉山」駅にて下車
●タクシーで約15分
●京急バス「葉山公園前」停下車すぐ（長井行き・横須賀市民病院行き・佐島マリーナ入口行き・大楠芦名口行き・電力中央研究所行き）

■車でのアクセス

横浜横須賀道路の逗子インターチェンジで高速道路を出て、そのまま逗葉新道（有料道路）を経由し国道１３４号線へ。長柄交差点を左折し、しばらく道なりに進みます。葉山御用邸に突き当たったら左折し、葉山御用邸から２つ目の葉山公園前信号、約２００ｍ先に位置します。





葉山ハートセンターからの眺め

医療法人徳洲会 葉山ハートセンター
HAYAMA HEART CENTER
〒240-0116 神奈川県三浦郡葉山町下山口1898-1
tel:046-875-1717
https://www.hayamaheart.gr.jp
病院HP
看護部HP
HAYAMAHEART_INSTA

HAYAMA HEART CENTER

Atsushi Kumakiri



profile

［資格・専門医］日本脳神経外科学会認定専門医
日本脳卒中学会認定専門医
［出 身 大 学］杏林大学医学部（2003年卒）

［経歴］
2003年 3月 杏林大学医学部医学科 卒業
2003年 5月 杏林大学附属病院 初期研修
2008年 1月 富士脳障害研究附属病院 脳神経外科医員
2010年10月 水戸ブレインハートセンター 脳神経外科医員
2013年 4月 杏林大学医学部脳神経外科学教室 任期助教
2017年 4月 磯子中央病院脳神経外科医員
2019年10月 葉山ハートセンター 脳神経外科医長

葉山ハートセンター
脳神経外科 医長 **熊切　敦**

葉山ハートセンター脳神経外科は2019年10月より診療を開始しております。脳神経外科では頭痛診療や脳卒中、頭部外傷を中心に脳神経外科全般の疾病に対応しております。開設当初は、脳神経外科常勤医師は1人でありましたが、2022年4月に脳神経外科医笹森寛生先生が入職されております。笹森先生は脳血管内治療専門医であり、カテーテルによる脳血管内手術も当院で行える様になっております。2019年10月に当院に脳神経外科が新設された当初より直達手術を中心に行なっておりましたが、笹森先生の赴任後は直達手術、血管内手術をそれぞれの特徴に合わせて行なっております。葉山ハートセンター脳神経外科では頭痛、脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血といった脳卒中、転倒や交通事故などで受傷する頭部外傷、頭蓋骨の中にできる脳腫瘍などの疾患に対処しております。一般的な脳神経外科疾患に対応していると思って頂ければと思います。外来での治療～入院～手術までの治療を行っています。脳神経外科疾患で緊急性を要す疾患が脳卒中と頭部外傷です。鎌倉東南部、逗子、葉山、三浦半島相模湾側の地域には緊急でその様な疾患の受け入れを行える医療機関が非常に少ない状態です。以前は救急車の搬送であっても横浜、横須賀の東京湾側、鎌倉方面へ時間をかけて遠方の医療機関に搬送しなければならない状況でした。現在はその様な脳神経外科救急疾患を当院にて対応させて頂く事で、より短時間で検査/治療に結び付けられる様になっております。脳神経外科の救急疾患は突然に発症するものであり、いつ何時であっても可及的に対応できるよう体制を取っております。脳神経外科救急疾患の治療、特に緊急的な治療が当院で行える事で、鎌倉東南部、逗子、葉山、三浦半島相模湾側の地域の方々が享受できる医療の質の向上に寄与出来るよう邁進していきます。

特に脳梗塞治療における急性期血行再建術、血栓回収術と言われる治療は、兎に角、時間が重要であり、“Time is brain”と言う標語が造られる程です。緊急疾患で、治療までの時間を短縮する事においては、病院搬送前の段階では近くにその医療機関があるかによって左右されます。その物理的、地理的要因を是正できればと思っております。

脳の疾患で特に脳梗塞などの脳卒中は脳に傷がつく病気は、一旦起こってしまうと治らない病気で、発症を未然に防ぐことや早期治療開始が非常に重要な病気です。そのため左右どちらかの手足が動かしづらい、左右どちらかの半身の感覚がおかしい、呂律が回らない、言葉が出ない、頭痛、眩暈、言動異常、行動異常など脳の症状と思われる症状を認めた場合はすぐに当院まで御連絡下さい。小児の頭痛や頭部外傷を含め、頭痛診療、脳卒中、頭部外傷を中心に脳神経外科全般の疾病に対処致します。

Hiroki Sasamori



profile

［資格・専門医］脳神経外科学会 脳神経外科専門医
脳神経血管内治療学会 脳神経血管内治療専門医
日本脳神経外科学会　日本脳卒中学会
日本脳神経血管内治療学会
［出 身 大 学］杏林大学医学部（2004年卒）

［経歴］
2004年 3月 杏林大学医学部医学科 卒業
2004年 4月 杏林大学医学部附属病院で初期臨床研修
2006年 4月 杏林大学医学部附属病院　臨床専攻医（脳神経外科学教室）
2008年 9月 城山病院　脳神経血管内治療科　医員
2009年10月 杏林大学医学部附属病院　脳神経外科　医員
2012年10月 公立阿伎留医療センター　脳神経外科　医長
2015年 4月 杏林大学医学部附属病院　脳神経外科　任期助教
2019年10月 杏林大学医学部附属病院　救急科　任期助教
2021年 4月 杏林大学医学部附属病院　脳神経外科　助教
2022年 4月 葉山ハートセンター　脳神経外科　医長

葉山ハートセンター
脳神経外科 医長 **笹森 寛生**

2022年4月から葉山ハートセンター脳神経外科に赴任いたしました、笹森寛生と申します。

当院はハートセンターと冠しており、心疾患に強い病院としてよく知られていますが、3年前から脳外科も常勤医が2名となったことで、急性期脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など）に対応できる体制を整えています。「脳」にも強いハートセンターです。

「Time is brain」という言葉がありますが、脳卒中はまさに時間勝負です。太い脳血管が血栓によって詰まってしまった場合、非常に重篤な脳梗塞となります。以前であれば助けることが難しかったこのような脳主幹動脈閉塞も、現在はカテーテル治療によって助けることができる病気に変わってきました。発症早期にカテーテル治療によって血栓を取り除くことができれば、劇的に改善が得られることがあります。発症場所から最も近い病院で迅速に治療が開始されることが理想的ですが、これまで葉山町にこの治療ができる病院はありませんでした。遠方に運ばれたことにより、治る可能性が下がってしまうことがあるのです。我々の目標は、当院スタッフはもとより、救急隊の皆様も含めてこの地域に強力な脳卒中チームを作ることです。現在、救急隊への周知が進み、逗葉地域に加えて三浦地域からの救急搬送も増えています。



もちろん急性期脳卒中だけでなく、頭部外傷や頭痛症などの診察も承っております。

「脳神経外科」というと近寄りがたいイメージがあるかもしれませんが是非お気軽にご相談下さい。

Registered dietitian
管理栄養士
池田 雄介



初めまして、管理栄養士の池田ともうします。6月より湘南鎌倉より異動してまいりました。

もともとコックを目指しておりまして、拙い物ではありますが調理師としての経験もあります。調理の経験を生かしながらより患者様の生活に見合うような形での栄養相談を心がけています。

例えば、外食中心の患者様がいたら、外食中心での栄養管理を考えますし、好きなケーキや果物があったらどのくらいの量で食べられるかを一緒に考えています。栄養管理の本質は単なる足し算引き算ではなく、どうやったら患者様に見合った栄養量でおいしく食事管理ができるかだと考えています。

また、葉山ハートセンターでの食事におきましても患者様に喜んでいただけるような工夫をし、調理師と協力して食事の提供をしております。食材の高騰が進む中、どうしても使用できる食材が限られてしまいますが、当院の調理師は全員技術力が高いのでおいしい料理が提供できていると考えています。





葉山一色の花火大会では手作りピザを振舞っていただきました！

2025年4月入職 職員紹介

臨床工学科　柳田 竣奨



今年の4月より、葉山ハートセンターに就職いたしました臨床工学科の柳田竣奨と申します。出身は平塚市で就職を機に葉山町へ引っ越してまいりました。新生活が始まり、職場の皆様やご近所の方々などにも温かく迎えていただき、充実した毎日を送っています。休日には、小学校の頃から続けている野球や県内の祭りに参加し、神輿を担ぐことを楽しみにしています。逗子・葉山でも祭りが開催されていると聞き、ぜひ今後参加してみたいと思っています。

葉山ハートセンターの一員として一日でも早く力になり、地域に貢献することが出来るよう精一杯努めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



Department of Clinical Engineering

診療放射線技師　丸山 大志郎

Radiology Technician



葉山ハートセンター診療放射線技師の丸山大志郎と申します。2025年4月に入職しました。出身は葉山で、自然に囲まれて育ちました。最近はバイクに乗ることが趣味で、休日は海沿いをツーリングし、三浦や湘南の自然に癒されています。幼い頃から親しんできたこの町で、診療放射線技師として地域に貢献できるよう、同期や職場の方々と協力して頑張っていきたいと思います。

看護部　谷　風花

4月から、葉山ハートセンターの一員となりました、谷風花です。大学で学んだ知識を活かしながら、患者さん一人ひとりに寄り添う温かい看護を心がけています。

日々の実践の中では、プリセプターの存在や周りの先輩方、同期に支えられ、助けて頂きながら学びを深めています。今後は臨床経験を高めて自分らしいキャリアを築いていきたいです。

私の休日は、ジムで体を動かしリフレッシュすることで前向きな気持ちを大切にしています。ワークライフバランスを保ちながら、より患者様が安心して信頼してくださるような看護師になれるよう精進して参ります。



Nursing Department

部署紹介

検査科





改修工事が完了し、
検査室も
広くなりました

私たち臨床検査技師は採血や心電図、超音波検査などをしています。

臨床検査技師の仕事は大きく分けて「検体検査」と「生理検査」の2種類があります。「検体検査」ではコロナやインフルエンザの抗原検査や、皆さんから採取した血液検体などを、検査機器を使って細胞や抗体の数を分析してます。「生理検査」では心臓の動きのリズムを記録し不整脈などの異常がないかを調べます。また身体に超音波をあてて体内の臓器(心臓・肝臓・胆嚢・膵臓などなど)の状態を詳しく観察します。

どちらの検査も身体の状態を調べるものであり、正確で迅速な検査を通じて皆さんの健康状態や、様々な病気の早期発見、病気の治療後の経過観察などいろいろな場面において役立つ検査をおこなっています!

臨床検査技師　**池田　梓**

手術室



当院では、心臓血管外科、外科、脳神経外科、整形外科などを中心に、手術を行っております。

手術室には5名の看護師が在籍し、和やかな雰囲気の中にも、やるときはしっかりと取り組むメリハリを大切にしています。

2025年1月には大規模改修工事が完了し、ハイブリッド手術室を含む新しく清潔な3室の手術室が整いました。

患者様に安心して安全な手術を受けていただけるよう、スタッフ一同努めてまいります。

手術室看護師 主任　**川中　司**
(写真一番左)

医事課



医事課の業務内容は、大きく入院係、外来係に分かれます。外来医事課の主な業務は窓口業務・会計業務・保険請求業務、入院医事課は入院会計・保険請求業務を行っています。加えて、患者数や医業収入等の統計業務も行っています。患者さんにとって病院での最初の窓口となるため、丁寧な接遇が大事な部署でもあります。

医事課 課長補佐　**金内　太一**

◀受付にて。患者様からもお褒めのお言葉をいただけるほど笑顔で丁寧な接客を心がけています。

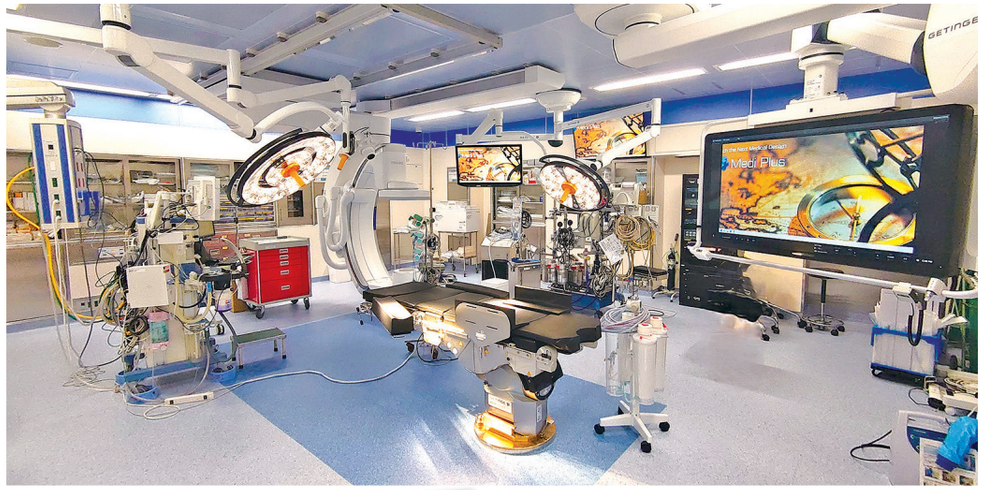
25周年を迎えました

Hayama

当院は2025年5月で開院25周年を迎えました。

大規模改修工事も完了し、外来ブースの拡張、オペ室が3室になりHCUも8床に増床しました。

また、採血ブースが移動したことにより検査の導線が良くなりました。







25th anniversary